

2023年度事業計画書

1. 重点方針

世界的にコロナの影響を脱し、真の意味でのアフターコロナ時代が到来すると思われる。しかし、マネジメント業界は再活性化途上にあると思われ、全日本能率連盟のおかれている位置、役割を熟考すべく、昨年度に続いて今年度も以下の活動を行うこととする：

1) 交流会の開催

会員団体間、または会員団体と全日本能率連盟間との交流を深化または再構築するため、更に、会員団体と全能連認定資格保持者との接点を強化すべく交流会を実施する。

対象：会員団体・全能連資格認定者

2) 検討会の開催

業界団体のおかれている環境を認識し、その中での全日本能率連盟の直面している課題解決を図るため、理事団体を中心としたメンバーによる方向性の検討会を実施する。

対象：会員団体

3) 研究会の継続

2022年度に着手した研究テーマ「ISO20700:2017の研究」をさらに深めるため、2023年度も継続して研究会を実施する。また年度中に新たな重要テーマが発現した場合にはその追加も検討する。

対象：会員団体・全能連資格認定者

以上

2. 事業別計画

公1 経営・マネジメント支援等事業

(1) 全能連マネジメント・アワード事業

応募者増加のため周知方法など改善の上通常開催する。8月末を応募締切とし、10月中に1次審査、翌年1-2月に2次審査を行う予定。

(2) マネジメント関係資格称号認証・認定事業

【資格称号認証事業】

- ・既認証資格に対してはこれまで通り実施状況の調査等を通じて適切な認証状況の維持に努める他、変更・廃止・新規認証などの依頼に対しては迅速な対応を心掛け、「全能連認証」の活用を促進する。

【MC/MI認定】

- ・2022年度申請者の認定は、例年どおり翌年4月1日とし、認定者に対し認定証の交付及び官報公示を行い、認定されたMCは全能連ホームページ上で広報する。
- ・また、認定資格の知名度向上などを目的に動画作成など方法論を模索する。

(3) マネジメント関係調査研究事業

【海外との情報交流】

- ・国際組織ICMCIの各種事業（総会、アワード、コンファレンス、ISOなど）の紹介及び参加をJ-CMC、J-MCMC、EMIなどの国際資格保持者に対して呼びかけ、コンサルタント同志の国際交流をはかるとともに、我が国関係者に役立つ情報提供を行う。

2023年アジア・パシフィック大会はモンゴルにてリアル開催予定。

【研究会】

- ・認定MC/MI同志の交流やニーズの把握、質的向上を目指し、2023年度においても2022年度開催したISO20700:2017の研究テーマを継続研究し、コンサルタントが使いやすいチェックリストの完成を目指す。

収他1 顕彰者表彰事業

前年度とほぼ同様に、4月に募集を開始し9月に顕彰式を挙げるスケジュールで実施する。今後、いまだ利用の無い会員に対し利用を働き掛けるとともに、利用していただいた会員にさらに満足いただける演出・サービスの充実に努める。

以上